

# 上池袋地区

題字：西村鶴洞 氏

## No.63

まちづくり～生活環境の向上をめざす～ニュース

### ■平成30年度のまちづくり協議会活動

上池袋地区まちづくり協議会では、平成30年5月24日（木）、7月6日（金）、10月5日（金）に会議を開催し、区の取り組みの確認や、地区別の活動について話し合いを行いました。（写真は第2回協議会の様子）

第1地区

（上池袋1丁目の範囲）

#### 協議会活動の冊子を作成します！



上池袋第1地区まちづくり協議会では、昨年度に作成した「まちの変化マップ」をもとに、まちの現況特性、協議会の活動経過などを冊子として取りまとめることとし、目次構成などを話し合いました。

第2・3地区

（上池袋2丁目・3丁目の範囲）

#### まちの変化や災害危険を確認します！



上池袋第2地区・第3地区まちづくり協議会では、建替えが進んだ場所や進まない場所、ブロック塀や落下物の危険性などを確認するまち歩きを行うこととし、老朽化した塀や高いところに置かれた植木鉢などの危険性について話し合いました。

第4地区

（上池袋4丁目の範囲）

#### 最近の建替えに伴うブロック塀の状況などを確認します！



上池袋第4地区まちづくり協議会では、空家や最近の建替えに伴う状況などを確認するまち歩きを行うこととし、埼京線板橋駅周辺で進んでいる工事の状況や、今後増えることが予想される民泊、シェアハウスなどの問題点について話し合いました。

**第2・3地区、第4地区のブロック塀等を調査する「まち歩き」は11月に実施します！**

#### ☞ご連絡お待ちしております！

まちづくり協議会ではご参加いただける方を募集しています。詳しくは下記事務局までお問い合わせ下さい。

〒171-8422 東京都豊島区南池袋 2-45-1

豊島区都市整備部 地域まちづくり課 TEL 3981-1464

平成30年10月発行「上池袋地区まちづくりニュースNo.63」

企画・編集・発行：上池袋地区まちづくり協議会・上池袋まちづくり協議会事務局（豊島区都市整備部地域まちづくり課）

編集協力：防災都市計画研究所 TEL 3262-6376



## 地震時に危険なブロック塀を改善して 安全なまちづくりを進めよう！



本年6月18日の大阪北部地震では、小学校の塀が倒壊し児童が犠牲となるという痛ましい事態が発生しました。

一昨年の熊本地震など過去の地震災害でも、ブロック塀の倒壊による人的被害が発生しています。

これまでも地震時のブロック塀やコンクリート塀の倒壊の危険性は指摘されてきましたが、あらためて対策の必要性、緊急性が高い問題であることがわかりました。

上池袋地区では、地区計画によって道路に面してブロック塀を新設することは制限されていますが、まちの中には、地区計画策定以前に建てられたブロック塀が残っています。

上池袋まちづくり協議会では、地震時に倒壊して人的被害や道路閉塞の危険のあるブロック塀を改善する方法について話し合いました。

塀のチェックポイントや改善に向けた区への取組について、次ページに掲載します。



ブロック塀等の被害（熊本地震）

### ■ブロック塀による 人的被害のあった 近年の地震

#### 熊本地震

2016年4月14日・16日

- マグニチュード7.3
- 最大震度7
- ブロック塀の倒壊により1人死亡、1人重傷。

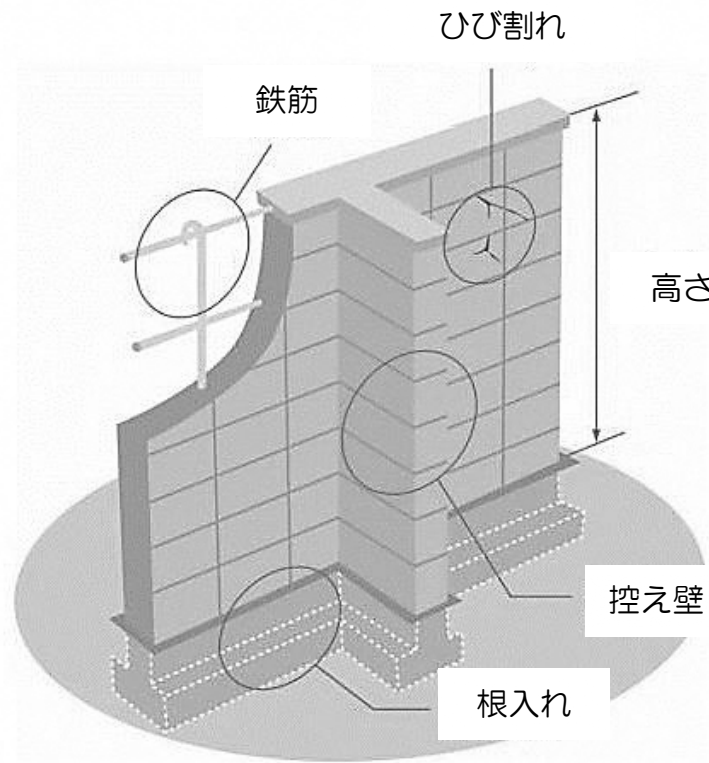
#### 大阪北部地震

2018年6月18日

- マグニチュード6.1
- 最大震度6弱
- ブロック塀の倒壊により2人死亡。



# ブロック塀の点検のチェックポイント



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」  
日本建築防災協会 2013. 1 より一部改

ブロック塀に関する基準は建築基準法に定められています。しかし、古い時期に築造されたブロック塀は現在の法令の基準を満たしておらず耐震性が懸念されることや、ひび割れや傾きなどが見られるものもあります。

ブロック塀の点検のチェックポイントをご紹介します。ご自身で確認し、危険がある場合は専門家に相談し改善を行ってください。

### ●塀に関する相談窓口

#### <塀の耐震診断>

東京都建築士事務所協会  
事務局：小山設計  
(TEL 03-3984-2448)

#### <塀の改修・撤去>

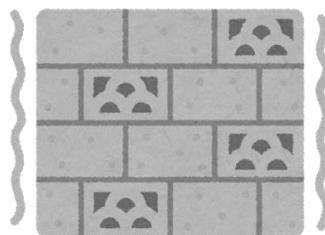
豊島区住宅相談連絡会  
事務局：東京土建豊島支部  
(TEL 0120-309-379)

表 ブロック塀の点検のチェックポイント（出典：国土交通省）

チェック欄	チェックポイント	
1. 塀は高すぎないか。	・塀の高さは地盤から 2.2m以下か。	
2. 塀の厚さは十分か。	・塀の厚さは 10 cm以上か。 (塀の高さが 2m超 2.2m以下の場合は 15 cm以上)	
3. 控え壁はあるか。(塀の高さが 1.2m超の場合)	・塀の長さ 3.4m以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。	
4. 基礎があるか。	・コンクリートの基礎があるか。	
5. 塀は健全か。	・塀に傾き、ひび割れはないか。	
<専門家に相談しましょう> 6. 塀に鉄筋が入っているか。	・塀の中に直径 9mm 以上の鉄筋が、縦横とも 80cm 間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。 ・基礎の根入れ深さは 30cm 以上か。(塀の高さが 1.2m超の場合)	

### 組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の場合

チェック欄	チェックポイント
1. 塀の高さは地盤から 1.2m以下か。	
2. 塀の厚さは十分か。	
3. 塀の長さ 4 m以下ごとに、塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか。	
4. 基礎があるか。	
5. 塀に傾き、ひび割れはないか。	
<専門家に相談しましょう> 6. 基礎の根入れ深さは 20cm 以上か。	



# 危険塀改善に向けた豊島区の実践

## ■危険塀緊急対策

豊島区では、ブロック塀の緊急対策を実施することとし、基本的な方針を策定するとともに区有施設のブロック塀の点検を行いました。点検の結果、区立小中学校、幼稚園等 18 校(園)、区立公園・自転車駐車場等 3 施設、その他の区有施設 24 施設で塀の撤去または補強を行うこととしました。

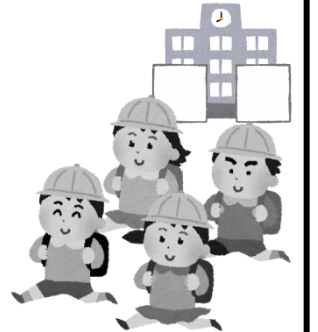
### 危険塀緊急対策の基本的な方針

#### 【方針 1】子どもたちの安全を最優先して確保する

- (1) 区立小中学校・幼稚園、保育園のブロック塀等の安全確保
- (2) 通学路の安全確保

#### 【方針 2】民有地のブロック塀等に対する働きかけを強化する

- (1) 道路に面する民有地のブロック塀等の緑化やフェンスへの転換
- (2) 区立公園や駐車場などに面する民有地のブロック塀等対策



## ■ご利用ください!

### 『塀』の改善を支援する助成制度(抜粋)とその概要

※詳細は各事業の問合せ先にお尋ねください。

#### 【新規制度：平成 31 年度末までの特別措置】

### ●既設塀等改善工事助成事業

- ・国土交通省において作成したチェックポイント(左の表)で、1 つ以上不適合がある、道路等に面する危険な既設塀等の改善工事費用の一部を助成します。
- ・既存の塀の除却部分の見付け面積 1 m<sup>2</sup>につき 6,000 円
- ・新設に要する費用の 2/3 (除却と新設への助成の合計で 100 万円を限度)

【問合せ先】都市整備部 建築課 許可・耐震グループ TEL: 03-3981-0590

※ 上記の特別措置制度以前から実施している塀等の改善に関する助成制度もございます。詳細はお問い合わせ下さい。

### ●接道緑化助成

- ・すでに敷地が道路中心線から 2 m以上離れており、かつ道路に面した場所の緑化に必要な費用の一部を助成します。
- ・限度額は、50 万円かつ対象経費の 3 分の 2 以内。(例：既存ブロック塀などの撤去は 6,000 円/m<sup>2</sup>。生け垣造成は 15,000 円/m。)

【問合せ先】都市整備部 公園緑地課 緑化推進グループ TEL: 03-3981-4940